



## 「連携」 つながりで広がる アートの授業

主催 美術科教育学会

算数が25時間、理科は10時間、国語は低学年で35時間、体育も中学年まで15時間増えます。それに比べ美術科や図画工作科は現状の時数をなんとか保ちました。でも週1.5時間から1時間の時間の中で何をすればよいのか戸惑いと不安が広がります。また、今まで地域学習・環境教育等の学習と関連づけて、その豊富な時数の中で表現活動を行ってきた総合的な学習の時間も35時間減少されます。何か狭い袋小路にいるような気分ですが、新しい学習指導要領が公示され、世界中の美術教育者が実践・研究を持ちより発表する大阪でのINSEA=国際美術教育学会を控える今、進む小路の先は明るい広場に通じていると信じたいものです。

今回の西地区会は、「保育者と保護者」「子どもと美術館」「子どもと異文化」「生徒と商店街」「子どもとアーティスト」というような多様な連携をアートの授業を行うことでつなげ、活動の場を広げていこうと努力されている幼稚園、小学校、中学校、大学の4名の先生方の実践まず聞きたいと思います。そして、その連携に関わる実践の中にある美術教育を明るい広場に導くためのヒントや手だてを、参加者の皆さんと研究討議を行うことで見出したいと考えています。一人でも多くの方々と「連携=つながりで広がるアートの授業」について世界遺産姫路城を眼前に臨む会場で議論を深めたいと思います。参加よろしくお願ひします。

美術科教育学会西地区統括理事 大阪芸術大学 花篤 實  
第3回西地区会コーディネーター 兵庫教育大学連合大学院 橋本 忠和

期日 平成20年2月16日(土)13時30分~16時45分 (13時から受け付け)

会場 姫路市市民会館 第1会議室 (会場アクセスは別図を参照)

〒670-0015 姫路市総社本町1-1-2番地 tel 079-284-2800(当日)

内容(予定)

13:20-13:30 はじめの挨拶 花篤實(学会西地区会統括理事・大阪芸術大学教授)

第I部 13:30-15:20 「連携=美術の広がり」 研究発表会

- ・「表現活動を通じた親育て・子育て」・・・愛荘町立愛知川幼稚園 杉本栄子 先生
- ・「アート探検隊 美術館と連携して」・・・姫路市立安富北小学校 橋本忠和 先生
- ・「子どもと異文化とのつながり」・・・尼崎市立武庫北小学校 大津雅子 先生
- ・「生徒と地域とのつながり」・・・東近江市立能登川中学校 垣見敏雄 先生
- ・「子ども・アーティスト・地域社会」・・・神戸芸術工科大学 谷口文保 先生

第II部 15:30-16:30 「連携を語る」

発表者を囲んでパネルディスカッション 司会 兵庫教育大学 福本謹一 教授

16:30~16:40 全体講評 板良敷敏(関西国際大学教授)

16:40~16:45 終わりの挨拶 岩崎由紀夫(大阪教育大学教授)

参加費 500円(資料代)

懇親会(会費3000円以内を予定)

終了後、姫路市商工会議所清光クラブでささやかな懇親会を予定しています。

申し込み時に参加の旨を付け加え下さい。

申し込み方法・・・地区会は当日参加も可能です。

参加を希望される方は2月9日(土)までに、メールあるいはファックス(用紙は本文書末の申し込み用紙をご利用下さい)にて、氏名、所属、連絡先(電話、メールアドレス等)を明記して下記連絡先まで申し込んでください。

申し込みしていただいた方には、メール等で受領の確認を送らせていただきます。なお、申し込み後数日のうちに確認のお知らせが届かない場合にはお手数ですが、再度お問い合わせください。

申し込み及び問い合わせ先

問い合わせ先 橋本忠和 自宅・・・tel/fax 0790-72-2282  
勤務先(安富北小学校) tel 0790-66-2021 fax 0790-66-4380  
eメール kazukunfamily-s-h@sannet.ne.jp

会場アクセス

[姫路市市民会館]

姫路市総社本町112番地

(JR姫路駅・山陽電車姫路駅から北東へ、

徒歩15分。バスでは、

神姫バス待合所西のりばから

22番[夕陽ヶ丘]行き、

24番[市川台]行き、

21番[北宿]行き・[鹿島神社]行きで

[市民会館前]下車。

神姫バス待合所は、JR姫路駅中央改札を出て左前方の[キャスパ]のすぐ手前にあります。)



橋本 忠和 宛

平成 19 年度第 3 回美術科教育地区会に参加します。

参加者氏名 ( )

参加者所属 ( )

連絡先 ( )

E-mail ( )

TEL ( ) - FAX ( ) -

懇親会

参加

不参加